

# ISS300 人間の発達

3年 3,4クォーター

担当教員 熊谷 高幸

授業形態 講義

アクティブ・ラーニング 該当しない

単位数 2

## 授業概要

このコースでは、人類が地球上に現れた後、他の動物にない能力を生かし、どのように共同体を作り、文明を発展させてきたかをたどる。特に人類が発生し、アフリカを出てから4度にわたるグローバル化の中で、人々がどのように交流し、現在、どのような問題を抱えているか、について考えていきたい。

## 到達目標

- ヒトの特性と、そこから派生し、発展してきた現代の問題について深く考える。
- 特に、言語の発生と各種のメディアの発達、それとグローバル化の関係について考える。
- このテーマについて自分の考えを持ち、質問能力や討論能力を高める。

## 教科書・参考資料等

*Behavioral and Brain Sciences* 誌などから関連論文を抜粋して購読する。  
関連するビデオ映像を視聴する。  
補足教材の購入不要。

## 成績評価

- |            |     |
|------------|-----|
| • 基礎的知識の獲得 | 30% |
| • レポート作成   | 40% |
| • 発想力・討論力  | 30% |

## 授業スケジュール(変更される場合がある)

- |      |                                |
|------|--------------------------------|
| 第1週  | いま人間の発達について学ぶことの意義             |
| 第2週  | 人間と他の動物との違い (二足歩行・道具の使用・言語獲得)  |
| 第3週  | 言語発生の意味                        |
| 第4週  | 狩猟採集社会と地球規模での人類の移動 (第一次グローバル化) |
| 第5週  | 言語の発達と各言語の違い                   |
| 第6週  | 共同体の成立と農耕社会の始まり                |
| 第7週  | 文字の発生と主要な古代文明の成立               |
| 第8週  | 国家の拡大・抗争と文明交流 (第二次グローバル化)      |
| 第9週  | 人類の自己認識1 (哲学と宗教)               |
| 第10週 | ルネッサンスと天才たちの出現                 |
| 第11週 | 産業革命と科学技術の広がり (第三次グローバル化)      |
| 第12週 | 人類の自己認識2 (心理学・脳科学の発生)          |
| 第13週 | ネットの地球規模での浸透と人類の危機 (第四次グローバル化) |
| 第14週 | 人類の自己認識3 (医学・遺伝学・言語学・AI)       |
| 第15週 | 知識確認とレポート作成                    |
| 第16週 | 知識補充とレポート修正                    |

## 事前・事後学習

- 前回の内容をまとめ、次回の質問やレポートの内容についてメモする。
- 英文または和文の論文内容を理解して次回授業に臨む (計1時間程度)。